



私たちは地球と対話する企業です

株式会社 P E C

株式会社 P E C

Primary Earth Contact

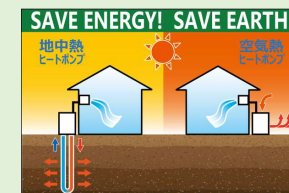


SDGs の取組



コバトン

- 地球温暖化の抑制、CO₂削減効果が高い「地中熱利用」の積極的な普及活動。
- 自社で「地中熱を活用したヒートポンプシステム」を導入し、モデルとして効果を実証。
- 新たに「地中熱を活用した農産物生産工場」にチャレンジし、実証実験を開始。



SDGsの取組のきっかけ

- ✓ 本業である土壌・地盤調査事業から新たなエネルギービジネスである「地中熱を活用したヒートポンプシステム」を考案し、環境省「環境技術実証事業」で自社の導入実証試験が承認。
- ✓ きくらげ生産農家に「地中熱を活用したヒートポンプシステム」を導入し、カーボンニュートラルへの貢献がビジネスとして成立することを実感。
- ✓ 社長のリーダーシップの下、自ら「きくらげ生産」にチャレンジし、自社敷地内で実証実験を行い、社内のモチベーションを醸成。

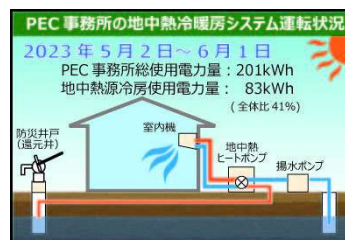
■ 会社概要

- ✓ 住所：埼玉県桶川市加納873-2
 - ✓ 事業概要：地盤調査、さく井工事、地中熱工事
 - ✓ 従業員数：15人
 - ✓ 代表者：代表取締役社長 遠藤 康之
- URL：<http://www.pecbor.cc/>

SDGsを取り入れたメリット

【省エネ・コスト削減】

- ✓ 自社に「地中熱冷暖房システム」を導入し、電力使用量全体の41%を地中熱で賄い、省エネを実現。
- ✓ 「カーボンニュートラル」に貢献する自社製品の魅力を訴求し、新規事業の立ち上げが実現。
- ✓ 新たな取組に挑戦する社長の姿勢が、若い世代の仕事に対するモチベーションを醸成。



←毎月ホームページで自社の運転状況を配信

自社に導入している「地中熱冷暖房システム」



SDGsを定着させるための施策

【新規事業創出、社内意識改革】

- ✓ 積極的に社外での講演活動に参加し、社内外に会社の本気度をアピール。
- ✓ 新たな事業に向けて、全員参加で積極的に実証実験に取り組む。
- ✓ 地元商工会と連携し、市民まつりに出店することで社員のモチベーションを醸成。



左上：きくらげ実証実験
右上：栽培中のきくらげ
右下：桶川市民まつり